

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

神奈川県小田原市 市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	26	対象	透I未訓ガ	救臨が災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中級病院	看護配置
187,880	24,393	非該当	非該当	7：1

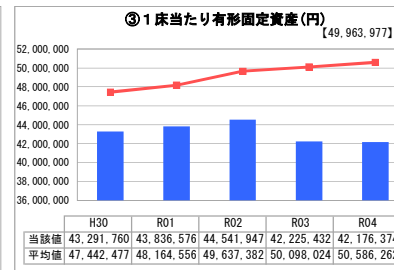
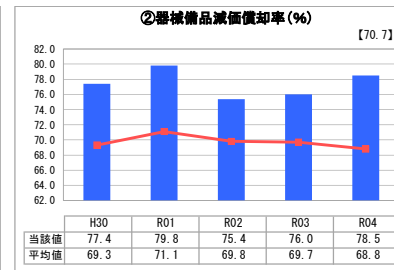
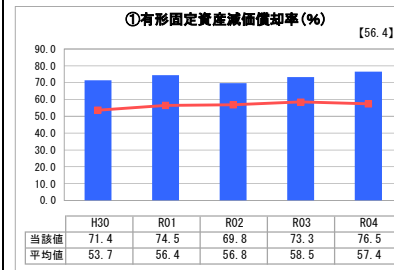
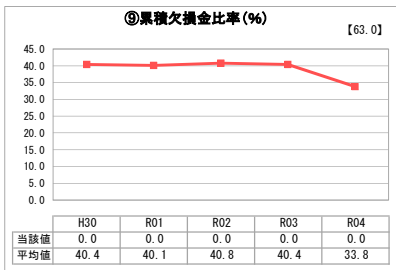
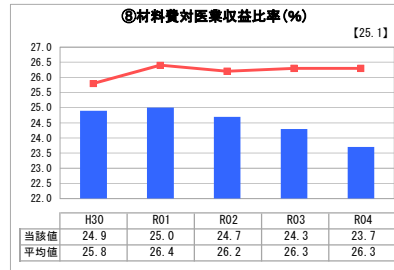
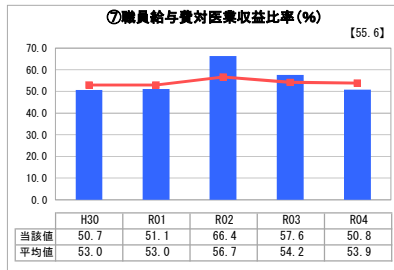
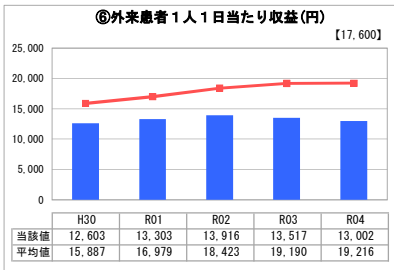
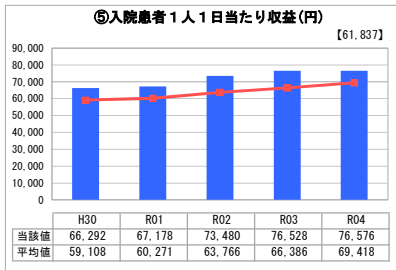
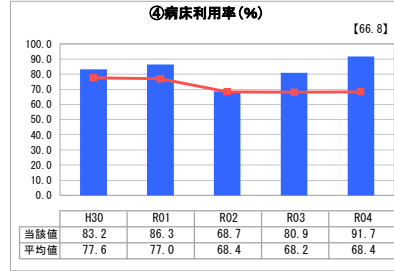
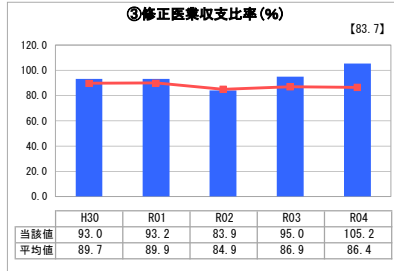
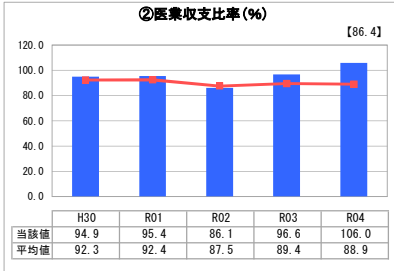
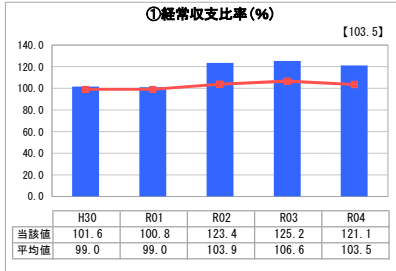
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
417	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	417
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
417	-	417

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
機能分化・連携強化 （従来の明確・ネットワーク化を含む）	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

県西二次保健医療圏における基幹病院として、高度急性期・急性期医療を中心に、県西地域唯一の救命救急センター・地域周産期母子医療センター・地域がん診療連携拠点病院の指定を受けているほか、地域医療支援病院としての医療機関等との連携を図るなど、公立病院に期待される医療を安定的に提供することで、地域の住民が安心できる役割を担っています。

また、新型コロナウイルス感染症対策としては、神奈川県唯一の医療提供体制「神奈川モデル」における県西地域唯一の高度医療機関として、専門病棟の運営と感染対策の強化に取り組み、新型コロナウイルスの疑似症から重症の患者までシームレスな診療を行うほか、高度急性期・急性期医療との両立も果たしてきました。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」「②医業収支比率」「④病床利用率」  
 昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響を受けながらも、救急を軸に各診療科で積極的に患者を受け入れ、適切な診療報酬請求等・業務効率の改善や経営強化に病院全体で努めたことで、病床利用率が増加したほか、医業収支が黒字化し、平成28年度以降7年連続で経常利益を計上しています。

また、令和3年度から経営形態を見直し、小田原市病院事業は地方公営企業法の全部の規定を適用しており、令和5年度中の策定を予定している「経営強化プラン」等により、公営企業の独立採算の原則のもと、引き続き、健全経営に努めてまいります。

### 2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」「②器械備品減価償却率」  
 当院の建物は建設後40年以上が経過しているほか、医療機器は定期的なメンテナンスを行い、できるだけ長く使用するよう努めています。

減価償却率の数値が平均値を超えていることから、他病院と比べ当院の有形固定資産及び器械備品は老朽化が進んでいると判断できます。

現在当院では、老朽化と狭域化の進む病院施設の代替えに取り組んでいます。令和8年の開院を目指し事業を進めていますが、新病院完成までの間においても、疾病構造の変化や医療技術の高度化に対応するため、医療機器等の計画的な整備を進めていきます。

### 全体総括

今年度においても、新型コロナウイルス感染症が継続して発生する中、地域医療を守るため、当該感染症の治療や通常の診療体制の維持・確保に努め、昨年度に引き続き、感染対策を強化し職員が一丸となってコロナ診療と併せて救急医療を継続させることができました。

今後も医療を取り巻く環境は厳しいと予想されていますが、新病院の開院に向けて、着実に事業を進めていくためにも、引き続き経営改善に努めていく必要があり、地方公営企業法全部適用に移行した効果を検証するとともに、更なる経営形態の見直しの可能性についても検討する必要があると考えています。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。